

# 高口光子のターミナルケア

「認知症ケア専門士単位3単位」が取得できます。参加者には参加証明証を発行します。



## 【講師】高口光子

理学療法士・老人保健施設星のしずく看介護部長。

2006年に老健『舞鶴乃城』、2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で講演、執筆、Facebook、NHKに出演し、現場から等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送る

笑って、泣いて、本気で看取りを考える研修会です。

第一弾！ 平成29年2月19日(日)  
10:00～16:00

会場：倉敷山陽ハイツ第一ホール

住所：倉敷市有城 1265 電話：086-429-1111

### ① 医療モデルから生活モデルへ

- ・生活の場のターミナルケアに必要な基礎知識
- ・施設方針の明確化
- ・ケアプラン・サービスプランの作成
- ・職員の不安に応える

### ② 生活の場で看取るための準備

- ・連絡先・家族に知らせる順番
- ・急変時に備えた勤務体制の確立
- ・居室の準備と家族への対応
- ・遺体安置についての検討

### ③ 【実践】生活の場のターミナルケア

- ・施設立ち上げからターミナルケアまでの取り組み
- ・チームで取り組むターミナルケア

第二弾！ 平成29年3月12日(日)  
10:00～16:00

会場：岡山・ターミナルスクエアホール 12F

住所：岡山市北区駅元町1-4 電話：086-224-0371

### ① 法律・契約に基づいた「家族」への説明

- ・医療ではなく、生活支援のサービスを選ぶということ。
- ・家族と現場の共通認識をつくる。

### ② お年寄りの生活歴の把握

- ・これまでどんな人と出会い、どんな体験してきたのかを知る。
- ・なぜ、私たちのサービスを選ばれたのかを知る。

### ③ 家族の心情時期を想定した体制づくり

- ・状況によって変わる家族の心情変化に備え、柔軟に対応する。
- ・心情変化に流されないために、チームとして捉えておきたい目安。

### ④ 家族間の関係から考えるターミナルケア

- ・介護サービスの利用で、より明確になった家族関係を捉える。
- ・職員との関係が加わり、新しい家族関係の中でのターミナルケアで見届ける。

FAX：086-441-3122

氏名	ふりがな	連絡先※日中連絡が付きやすい番号をお願いします	
		—	—
住所 (施設の場合施設名まで)	〒 —	受講料 1回¥5,000円	
		2/19	3/12
		名	名

◇お申込み受付後、受講票はお送りしません。当日会場へお越しください。

◇講師の書籍販売・介護用品・健康用品・美容用品の展示・販売があります。

◇昼食をご要望の方はお弁当を当日有料にて承ります。

お問合せ



介護からスマイルへ。  
アシスト

住所：岡山県倉敷市連島町連島697-1

TEL：086-441-3121 FAX：086-441-3122